

個人向けインターネットバンキングサービスにおける

ワンタイムパスワード認証の取扱い変更について

現在、お客さまのパソコンをウィルスに感染させ、インターネットバンキングのIDや暗証番号等を不正に取得のうえ、インターネットバンキングに不正にログオンし、お客さまの口座から預金を引き出す被害が全国の金融機関で発生しています。

このような不正に預金が引き出される被害を防止するため、ワンタイムパスワードで認証するタイミングを下記のとおり変更させていただきます。

認証タイミングの変更によりお客さまにはご不便をおかけすることになりますが、お客さまの大切なご預金をお守りするため、何卒、ご理解いただきますようお願いいたします。

記

1. ワンタイムパスワードとは

- (1) ワンタイムパスワードは、利用時に都度変更される1度限りのパスワードです。
- (2) ワンタイムパスワードは、ワンタイムパスワード生成機であるトークンの画面に表示されます。

2. 変更日 平成28年11月21日（月）

3. 対象者

- (1) 当金庫の個人向けインターネットバンキングサービスにおいて、ワンタイムパスワードによる認証をご利用のお客様

4. 変更内容

(1) ワンタイムパスワード認証実施のタイミングの変更

- ① 現在、ログインの際にワンタイムパスワードを入力していただき、ご本人さまの確認としておりますが、セキュリティ強化のため、ログイン時に加え、振込等の取引時にもワンタイムパスワードで認証するよう変更させていただきます。
- ② なお、ログイン時のワンタイムパスワード認証を「ログイン時もワンタイムパスワード認証する」または「ログイン時はワンタイムパスワード認証を不要とする」から選択することができます。詳しくは後記「[別紙](#)」をご参照ください。

＜ワンタイムパスワード認証が新たに必要となる主な取引＞

振込、振込予約取消、税金・各種料金の払込み、利用限度額変更等。

* これにより、資金移動用パスワードによる認証は不要になります。

(2) 一部取引の認証不要化

- ① 上記認証タイミング変更とあわせ、お客さま取引における利便性の向上を目的として、一部取引においてパスワード認証が不要となるよう変更させていただきます。

＜パスワード認証が不要となる主な取引＞

Eメール設定等

5. 留意点

- (1) これまでソフトウェアトークンをご利用のお客様がモバイル（携帯電話）でログインする場合は、IDとログインパスワードでログインすることが可能でしたが、セキュリティ強化のため、ログイン時にワンタイムパスワード認証を行う設定の場合、ログインできなくなります。

- (2) また、ログイン時にワンタイムパスワード認証を行わない設定とした場合でも、ワンタイムパスワードが必要な振込等の取引は、ご利用できなくなります。

⇒ワンタイムパスワード認証をご利用の場合は、「パソコン」または「スマートフォン」をご利用いただきますようお願い申し上げます。

6. ワンタイムパスワードをご利用でないお客さまに関する変更点

- (1) お客さまのEメールアドレスの変更（契約者情報変更→Eメール設定）の際に、資金移動用パスワードによる認証を行っていたものを、「認証不要」に変更となります。

以 上

【別紙】ログイン時のワンタイムパスワード認証の設定方法について

ログイン時、「契約者ID」および「ログインパスワード」入力後、ワンタイムパスワード認証を実施するか否かについて、以下の手順で設定できます。

【設定画面の選択】

1. メニューから「契約者情報変更」を選択してください。
2. 「ログイン時認証設定」を選択してください。
3. 「ログイン時のワンタイムパスワード認証要否」項目いずれかを選択して「実行」ボタンを押下してください。

1. 「契約者情報変更」をクリックしてください。

2. 「ログイン時認証設定」をクリックしてください。

3. ログイン時にワンタイムパスワード認証を実施する場合は、「認証する」を選択し、ログイン時にワンタイムパスワード認証を実施しない場合は、「認証しない」を選択してください。

4. 「実行」をクリックしてください。

以上